

どの子ども伸びる九小スタンダード「環境編」

★子どもにとって教師は最大の教育環境★

九小では、「一人の子どもにとって良いことは、みんなに良い。」とのユニバーサルデザインの発想で、教室でも「できることから的一步」を大切に特別支援教育を進めていきたいと思えます。

支援のベースとなる「特別な支援ではなくどの子ども伸びるための環境づくり」とユニバーサルデザインの発想に立った教室づくりへの取り組みをご紹介します。

【ユニバーサルデザインの発想に立った環境】とは

特別支援教育が必要な子には「ないと困る」環境であり、
更には、どの子にも「あると便利」な環境を整える。

まずは教室環境を整える

～落ち着いて学習に取り組める環境・安心して楽しく過ごせる居場所としての教育環境を意識して整えていきます。

○九小のユニバーサルデザイン「教室編」

教室環境づくりの「5S」

整理・整頓・整然・清掃・清潔



1. 教室環境を整える8つのポイント

- ① 授業開始前に、机の位置を整える時間をとる。
- ② 荷物ごとの保管方法・場所が決まっている。
- ③ 配布物（プリント）のしまい方、持ち帰る物を子どもがわかっている。
- ④ 朝の教室でゴミが落ちていたり、ゴミ箱にごみが溜まっていたりしない。
- ⑤ 配ぜん台や台ふきんが清潔にされている。
- ⑥ カーテンを使用していないときは、きちんと留められている。
- ⑦ 子どもたちの机の中がきちんと整理整頓されている。
- ⑧ 落とし物が少ない。

2. 教室正面を簡素にする。

→余計な物を貼ったり書いたりせず、すっきりしていて、
学習に集中できるように整えています。



3. 必要な情報がわかり、掲示物に配慮する。

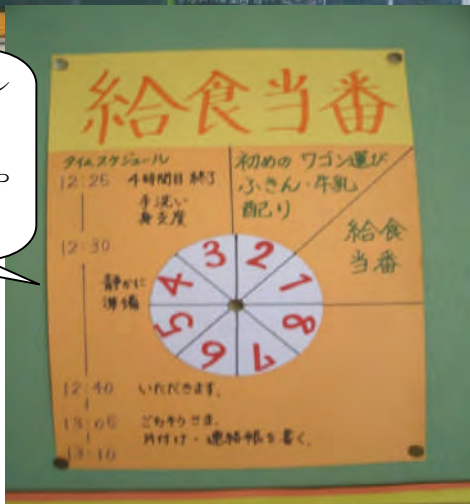
- ・給食・清掃の当番や係の担当がわかる掲示がある。
- ・その日の時間割・週の行事など必要な情報が掲示してある。
- ・掲示物が整然と貼られている。

今日の予定や週の予定・目標、当番などがわかりやすい

★背面黒板は、情報ステーションに★



タイムスケジュールが入っています。低学年にもわかりやすいです。



4. ホワイトボードとタイムタイマーを活用します。

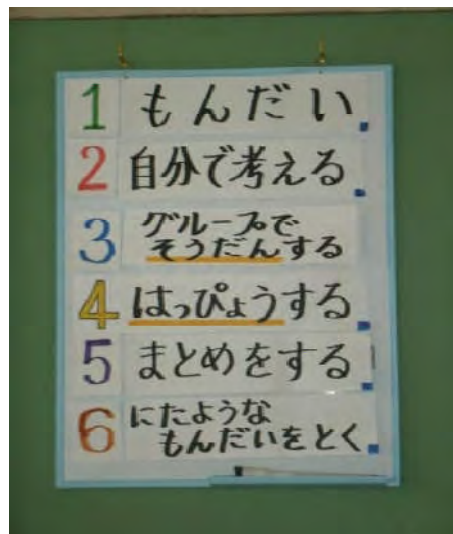
見通しの可視化を！

① ホワイトボードに学習・活動の見通しを

一例です。授業の流れがわかるようにホワイトボードを活用しています。

ホワイトボードにカードを使い、授業の流れを示し、「今、どの作業をやっているか」など視覚的にわかるようになります。

*ホワイトボードは小平市の小中学校が共通して取り組んでいます。

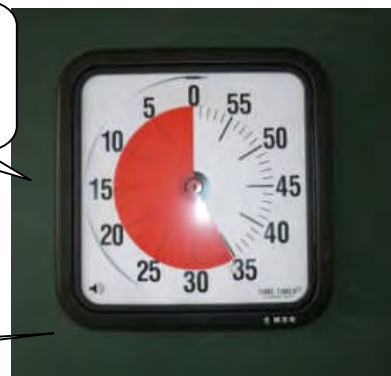


② タイムタイマーの活用 (全クラス設置)

設置場所は、子どもたちに見えるところに設置しています。子どもたちが、図工など何か夢中になって作業をしているときも作業の残り時間を知らせることに効果的です。

あと、35分で仕上げればいいね！

残り時間が視覚的にもわかりやすいため時間を意識しやすい環境です。



★「どの子にとっても、過ごしやすい環境づくり」を

心がけていきます。そして、何よりも

「子どもにとって教師は最大の教育環境」

を意識して、どの子も伸びる九小スタンダードに学校全体で取り組んでいきます。